

<英文法超基礎プリント②> Lv.★★★★☆☆ 対象:中1・2へ

① 不定冠詞の"a[an]"

モノや人が(1.)を表す場合、名詞の前に「2. 」をつける!(名詞が母音で始まるときは「3. 」をつける)

ポイント

可算名詞のとき、「いくつかのうちの1つ」を指すなら「4. 」を必ずつける!

(例) I'm **a** teacher. 「私は先生だ」 → 「何もつけない teacherのままのこと」
→ teacherは可算名詞なので無冠詞はNG! 「先生」は世の中にいくらでもいるので、「先生と呼ばれている人たちの1人」という感じで「a teacher」となる。

② 「a[an]」の隠された働き

① My father gave me **a** pen. 「父は私にペンをくれた」

② The pen was my grandfather's. 「そのペンは祖父のだった」

①では「ペンと呼ばれているものの1体」をもらったとなり、聞き手からすると「どんな?」と聞きたくなる。「a」をつけることで「5. 」を話すよーと聞き手が聞きたくなるようにする働きがある!

②では「そのペン」と「the」をつけることで「6. 」というニュアンスになる。

★「a[an]」の隠れた働き

「a[an]」は聞き手が聞きたくなる(7.)のサイン!

③ 「1つの」=「a」?

They went to the station on **a** bus. 「彼らはバスで駅に行った」

They went to the station on **one** bus. 「彼らは1台のバスで駅に行った」

「a[an]」は「いくつかのうちの1つ」を表すから、ただ単にバスで行ったよという(8.)を表す。

一方で「one」は「1台」という(9.)を表す。「a[an]」が「1つの」となるのは「a day (1日)」や「an hour (1時間)」など(10.)を表す語のとき!

4 「ちょっと」の“a”

I took a walk. 「私はちょっと歩いた」→「散歩した」

☆ “a[an]” = 「1」.

」も表す!